

ネクスグループとの連携による 仮想通貨向けAIトレーディングシステムの開発ノウハウの提供について

当社は、株式会社ネクスグループ（以下、「ネクスグループ」）と連携して、株式会社フィスコ仮想通貨取引所（以下、「FCGE」）と、ネクスグループ子会社である株式会社イーフロンティア（以下、「イーフロンティア」）がおこなう、仮想通貨向けのAIトレーディングシステムの開発のノウハウ提供をおこないます。

近年、ビットコインをはじめとした仮想通貨はメディアでも大きく取り上げられるほど高い関心を集めております。また、2017年4月に施行された改正資金決済法において仮想通貨が財産的価値をもつ支払手段の1つとして定義されたほか、仮想通貨交換業を行うためには金融庁の登録を受けることが義務付けられるなど、仮想通貨取引を取り巻く事業環境は整備が進んで今後更なる活発な取引が行なわれる状況にあります。

イーフロンティアは、AI思考ルーチンを搭載したソフト「AI将棋、AI囲碁、AI麻雀」などの開発・販売実績が有ります。特に「AI将棋」は、コンピュータ将棋世界最強決定戦で優勝、「AI囲碁」は国際コンピュータゲーム協会主催トーナメントの「碁」部門で優勝した経歴を持つ思考ルーチンを搭載しており、特長として状況を認識し自動で判断、学習し次の一手を推奨するプログラムを搭載しております。

この度、イーフロンティアでは、新たな取り組みとしてAI技術を利用した仮想通貨のトレーディングシステムの開発に着手致しました。前述したソフトウェア開発の経験を活かし、累積記録データから確率的に判断、遺伝アルゴリズムや機械学習の手法を使い投資判断をおこなう機能の開発を検討しております。将来的に、仮想通貨取引を行う一般・法人顧客向けにライセンスを販売することを目標としています。また、ビットコインに代表される仮想通貨に加え、フィスココイン*、ネクスコイン*、カイカコイン*といった企業トークンをはじめとする各種トークンのデリバティブ取引への対応も目指しています。さらに、イーフロンティアでは開発中のソフトの実証試験をかねて、すでにビットコインに対する投資を行っております。

*「フィスココイン」「ネクスコイン」「カイカコイン」とは、

株式会社フィスコ、株式会社ネクスグループ、株式会社カイカが、それぞれ発行する企業トークンで、2017年4月より施行された資金決済に関する法律（以下「改正資金決済法」）に定める「仮想通貨」に該当し、金融庁が認可した仮想通貨交換業者が取り扱い可能な仮想通貨（合計20種類のうちの3つ）として、いわゆるホワイトリストに入っているほか、株式会社テックビューロ（本社：大阪府大阪市、代表取締役：朝山 貴生、仮想通貨交換業の登録番号：近畿財務局長 第00002号）が運営する仮想通貨取引所「Zaif」、およびFCGEが運営する仮想通貨取引所において、それぞれ取引されています。

ネクスグループでは、イーフロンティアの本開発に対して、システム設計等の企画・提案とプロジェクト全体のマネジメントなどを含めたシステム開発コンサルティングの実施と、必要な資金提供をおこないます。

FCGEでは、同社取引所における実証試験の実施と、膨大な過去の取引情報の提供に加えて、前述したデリバティブシステムおよび高頻度取引システムのユーザーの立場としてのノウハウ提供により、よりユーザビリティが高いシステム開発を目指します。

そして当社は、AI トレーディングシステム開発のノウハウ提供をおこないます。仮想通貨に関わるあらゆるシステム開発のインテグレーターである当社は、FCCE の親会社である株式会社フィスコデジタルアセットグループに対して、仮想通貨のデリバティブシステムおよび高頻度取引システム*の導入実績があります。当社は仮想通貨の高頻度取引システムの導入やAI 株価自動予測システムの導入実績で得た知見を活かし、注文を効率良くかつ高速に処理する自社開発プログラムの提供や、仮想通貨の管理ノウハウをネクスグループに提供いたします。

* 「デリバティブシステム」「高頻度取引システム」とは、

国内外の複数の仮想通貨取引所を網羅し、その動向をチェック、分析することで自動的に利益を獲得することを目指すシステムです。リスクを相対的に抑えながら、利益の獲得チャンスを持つことも可能なシステムとなります。

今後も当社は、仮想通貨に関わるあらゆるシステム開発のインテグレーターとして、更なる発展を目指してまいります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社カイカ
TEL 03-5657-3000